

前回委員会での検討内容等の確認について

第8回 検討委員会 資料

令和4年3月4日（金）

近鉄小倉駅周辺地区まちづくり検討委員会

事務局 宇治市都市整備部都市計画課

前回委員会での検討内容等の確認について

1 前回委員会（R4.1.28）での検討内容等について

1) まちづくり基本構想（素案）にかかる市民意見について

▶ 市民意見聴取結果の報告（地域説明会・パブリックコメント・小学校総合学習）

【地域説明会まとめ】

- ・主に各種状況の確認や、取り組み提案の意見があった。
- ・現時点で連続立体交差化の手法を選択しないことに異論はなかった。

【パブリックコメントまとめ】

- ・駅舎形式、駅前広場、地下通路、駅周辺まちづくり（再開発等）についての意見が多くあった。
- ・課題解決へのご指摘もいただく中、基本構想における「まちの将来像」に沿った具体的なまちづくりの提案も多く寄せられ、地域のみなさまの前向きな想いを感じるとともに、基本構想に掲げるまちづくりの方向性について確認できた。

【中間発表のまとめ（北小倉小学校総合学習）】

- ・小学生も駅周辺に「にぎわい・活気」を求める傾向があり、まちの将来像の実現に参考となりそうな具体的なプランも考えられていた。

▶ 駅東西における移動の改善（地域分断の改善）に関するものについて

【委員会まとめ】

- 鉄道利用者の視点・集客施設(任天堂資料館(仮称))のあるにぎわいまちづくりの視点・事業着手のスピード感など、どちらの手法にも一長一短がある。
- 基本構想には、跨線自由通路と橋上駅舎の2手法で引き続き検討していくことを記載する。

※ただし、本件は早期（短期）に検討すべき課題であることを十分に認識し、

- ・任天堂資料館（仮称）との連携
- ・アフターコロナの情勢変化も考慮した事業の実現性
- ・現場状況を照らし合わせた手法についての技術的な検討

なども踏まえ、引き続き市と近鉄で協議を進めていく。

2) パブリックコメント等による基本構想（素案）の修正箇所について

●主に以下の2か所における記載を見直し

- ・駅舎形式の今後の検討方針について追記 …… 基本構想（案）P30
- ・取り組み着手時期について …… 基本構想（案）P36